

# TIFFANY & Co.

ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク PR  
東京都千代田区丸の内 2-1-1 明治安田生命ビル 15F  
03-4567-4518  
[JapanPR.Tiffany&Co@Tiffany.com](mailto:JapanPR.Tiffany&Co@Tiffany.com)

ティファニー、コンテンポラリーアーティストのダニエル・アーシャムとの新しいクリエイティブ パートナーシップとなるアルルのヴィーナスの彫像が着想源の限定エディション「T ワン ブレスレット&バスト」を発表



ティファニーは、コンテンポラリーアーティストのダニエル・アーシャムとの新たなクリエイティブの冒険によって生まれた、限定エディション「ティファニー T ワン ブレスレット&バスト」を発表いたします。アイテムは、現在ティファニー ランドマークで展示されているアーシャムの作品「浸食された**アルルのヴィーナス**のブロンズ像」から着想を得ています。革新性、卓越したクラフトマンシップ、反逆的なクリエイティビティという理想を共有するアーシャムとティファニーがパートナーシップを結び、ツアポライトとダイヤモンドをあしらった18Kホワイトゴールドの特別なT ワン ブレスレットと、アーシャムの彫像をミクストメディア（異素材を組み合わせ

# TIFFANY & Co.

た) 技法で再解釈したバスト (胸像) をペアにした限定186個のシリーズを制作しました。この186というユニークな限定数は、卓越した職人技を受け継いできたティファニーの186周年を記念するオマージュになります



浸食されたアルルのヴィーナスのブロンズ像は、想像した未来の視点で現代の物を新たな文脈で捉えるアーシャムの「フューチャー レリック (Future Relics)」の美を表現します。彫刻に、浸食されたような特性やティファニーブルーを想起させる古色を帯びさせることで、アーシャムは「時」の緊張を生み出しています。この作品は、アーシャムがルーヴル美術館のアーカイブを訪れたときに心を惹かれた彫像 (紀元1世紀に遡るもの) に由来し、2022年にロンドンのサーチ・ギャラリーで開催されたティファニー展「Vision & Virtuosity (先見と技巧)」で初披露されました。現在は、ニューヨークのティファニーランドマークで展示されています。

# TIFFANY & Co.

ダニエル・アーシャムはこう語ります。「このアルルのヴィーナスのアマルガメイテッド バストは、ティファニーの様々な要素が融合し、ティファニーのアイデンティティの大きな部分を占めるヘリテージやクラフトマンシップ、芸術性が結びついたストーリーを紡ぎます。ランドマークに展示されている彫像を再解釈したバスト（胸像）を開けると、中からツァボライトのT ワン ブレスレットが現れます。」

力強さを宿すお守りのようなティファニー T ワンは、それを纏うことで、その人が持つ勇気やパワーが表現されます。このエクスクルーシブな18KホワイトゴールドのT ワン ブレスレットは、計1カラットを超える105個のダイヤモンドが手作業でセットされ、計2カラットを超える74個のツァボライトがあしらわれています。ティファニーが1974年に世界に紹介して以来、ティファニーのレガシーとなっているジュムストーン、そしてツァボライトの鮮やかな緑色は、まるで彫像の古びた色彩とアーシャム スタジオのシンボルカラーの両方を呼応するかのようです。このような発見をしてきたティファニーのヘリテージは、アーシャムの未来的な「発見」の美とも一致します。

T ワン ブレスレットが中に収められたアルルのヴィーナスのアマルガメイテッド バストは、まるでアート作品を運ぶ木箱をイメージした、金具で補強されたカスタムメイドのティファニー ブルーの木箱に収納されます。さらに、ティファニーとアーシャムの両ブランド名が入った、取り扱い用のホワイトグローブを収めたブルー ボックスも付属します。限定エディション「ティファニー T ワン ブレスレット & バスト」は、12月に世界で展開されます。

## ティファニーについて

ティファニーは、1837年にチャールズ・ルイス・ティファニーがニューヨークで創業し、洗練された革新的なデザイン、精巧なクラフトマンシップ、そして卓越した創造性の代名詞としてその名を馳せるグローバルラグジュアリージュエラーです。

ティファニー社とその子会社は、全世界で300店以上の店舗と14,000名を超える従業員を擁し、ジュエリー、ウォッチ、ラグジュアリーアクセサリーのデザインから製造、販売までを行っております。また5,000名を超える卓越した職人たちは、自社工場でのダイヤモンドのカットやジュエリー制作に携わりながら、ティファニーが約束する最高品質へのコミットメントの実現に貢献しています。

ティファニーは、責任ある事業活動を行い、自然環境を維持し、多様性と包摂性を優先し、事業を行う地域社会に良い影響を与えることを長年にわたり約束しています。ティファニー社、およびティファニーのサステナビリティに対する取り組みの詳細については、[tiffany.co.jp](https://www.tiffany.co.jp) をご覧ください。

@tiffanyandco

# TIFFANY & Co.

## ダニエル・アーシャムについて

ダニエル・アーシャムは、ニューヨークを拠点とするアーティストです。その活動領域はファインアートをはじめ、建築、パフォーマンス、映画の領域までに広がります。アーシャムの象徴的な作品は過去・現在・未来を融合します。その多くは20世紀後半の瞬間を照らし出すことで、ノスタルジアというものが持つ可鍛性や力を表現しています。現代の人工物や人物像が浸食されたかのような作品は、砂やセレナイト、火山灰などの地質学的な素材を使用。こうした素材により、アーシャムが自ら名付けた「フューチャー レリック (Future Relics)」という、浸食されたような外観の考古学的な美が生まれます。アーシャムはこれまでに、カリフォルニア州のオレンジカウンティ美術館、パリのギメ東洋美術館、中国のUCCA砂丘美術館、アムステルダムのもココ美術館、上海のHOW美術館、デトロイトの克蘭ブルック美術館、アトランタのハイ美術館などで個展を開催。また、メルボルンのビクトリア国立美術館トリエンナーレ、ギリシャのアテネ・ビエンナーレ、フランス・ロデーズのフナイユ博物館、ニームのカレ・ダール、パリのラ・デファンス、ロンドンのフリーズ・スカルプチャー、アーカンソー州ベントンビルのクリスタルブリッジ美術館、ジョージア州サバンナのSCAD美術館、シカゴ現代美術館、そしてニューヨークのニュー・ミュージアムやMoMA PS1などで作品が展示されています。

### お客様のお問い合わせ先

ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク

TEL 0120-488-712 URL [www.tiffany.co.jp](http://www.tiffany.co.jp)